

研究協力をお願い

この研究は、大阪医科薬科大学 研究倫理委員会にて審査され、研究機関の長の許可を受けたうえで実施しております。ご理解・ご協力のほど、よろしくお願い致します。

大阪医科薬科大学病院 消化器内視鏡センター

記

研究の名称	自己免疫性胃炎症例における他の自己免疫性疾患の合併についての検討
対象	2014 年 1 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日までの期間に自己免疫性胃炎と判定された全患者さんの当院の診療記録を研究に利用いたします。30 例を予定しています。
研究期間	研究実施許可日 ~ 2025 年 3 月 31 日
試料・情報の利用 目的及び利用方法	利用目的：自己免疫性胃炎は甲状腺疾患を合併し、多腺性自己免疫症候群 (autoimmune polyendocrine syndrome: APS)3B 型と診断されることが多いと言われています。しかし APS は甲状腺疾患を軸とした分類であり、実際は甲状腺疾患を伴わない自己免疫性胃炎も存在し、かつ、甲状腺疾患以外の自己免疫疾患が併存している患者さんもいます。本研究では、自己免疫性胃炎の患者さんに、どのような自己免疫疾患が合併しているのかを調べます。 利用方法：患者さんの情報を、当院の診療記録から収集し、抽出した情報を基に統計解析を行います。抽出する診療情報は、診療情報と同様に厳重に管理され、個人を特定できる情報が漏れることはありません。研究結果は、個人を特定できないように対処したうえで、学会や学術誌で発

	表される予定です。本研究は日常診療を行った後に情報をまとめる形で 行われる研究（観察研究）ですので、参加することによる直接的な 利益や不利益はありません。また、本研究へ参加することで、新たに 発生する自己負担はありませんし、謝礼金などありません。 対象者の方（あるいは代理人）の申し出により、他の対象者等の個人情報保護 や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、研究に関する資料を入手や閲覧で きますので、ご希望される際は、下記の問い合わせ窓口までご連絡ください。
利用し、又は提供 する試料・情報の 項目	試料： ありません。 情報： 血液検査所見およびカルテ内の情報を利用します。具体的には、性別、 抗胃壁細胞抗体、抗内因子抗体、抗ヘリコバクターピロリ抗体、甲状腺疾患有 無、抗 GAD 抗体、抗ミトコンドリア抗体、重症筋無力症、他の自己免疫性疾患の 有無、ビタミン B12 値、ガストリン値を利用します。
研究者名 【研究責任者】 消化器内視鏡センター 医員 太田和寛	
参加拒否の申し出について ご自身診療情報を研究に利用させて頂くことに対する問い合わせ、参加拒否を申し出たい場合 は、下記の連絡先までお願いいたします（対象者の代理人からの申し出も受付いたします）。参 加拒否の申し出をされた場合は、研究の対象から削除し、研究利用をいたしません。しかしなが ら、研究結果が出た後の参加拒否の申し出については、研究の対象から削除することができかね ますので、予めご了承ください。	
<問い合わせ窓口> 【研究機関】 〒569-8686 大阪府高槻市大学町2番7号 大阪医科薬科大学病院 消化器内視鏡センター	

担当者	太田 和寛
連絡先	072-683-1221 (代)

研究参加拒否書

大阪医科薬科大学 学長 殿
大阪医科薬科大学病院 病院長 殿

大阪医科薬科大学病院
担当者 太田 和寛 殿

課題名	自己免疫性胃炎症例における他の自己免疫性疾患の合併についての検討
-----	----------------------------------

私は、上記研究への参加について検討した結果、研究参加を拒否いたします。

年 月 日 対象者

住所

氏名（自署）

ご本人が自署できない場合は、代諾者の方がご記入ください。

代諾者（続柄： ）

住所

氏名（自署）